

和歌山県立医科大学皮膚科：No. 2 既往歴：なし

患者：N. M.	性別：男	年齢 6 3 歳	開始 02/09/24	適用 1 2 回	終了 02/11/13
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
5	無	/	8 2 点	A	極めて有用

適用までの処置：ゲーベンクリーム、デブリードマン、ユーパスタ

合併症：eosinophilic vasculitis

部位：右足

適応創傷面積：7.0 cm x 12.0 cm

難治性皮膚潰瘍の移植床形成

植皮 02/11/13 観察終了 03/02/04

和歌山県立医科大学皮膚科：No. 4 既往歴：脳梗塞、腎不全

患者：T. O.	性別：女	年齢 7 4 歳	開始 03/03/25	適用 2 1 回	終了 03/04/28
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
5	無	/	8 8 点	A	極めて有用

適用までの処置：プロメライン軟膏、ゲーベンクリーム、デブリードマン

合併症：なし

部位：左足前面

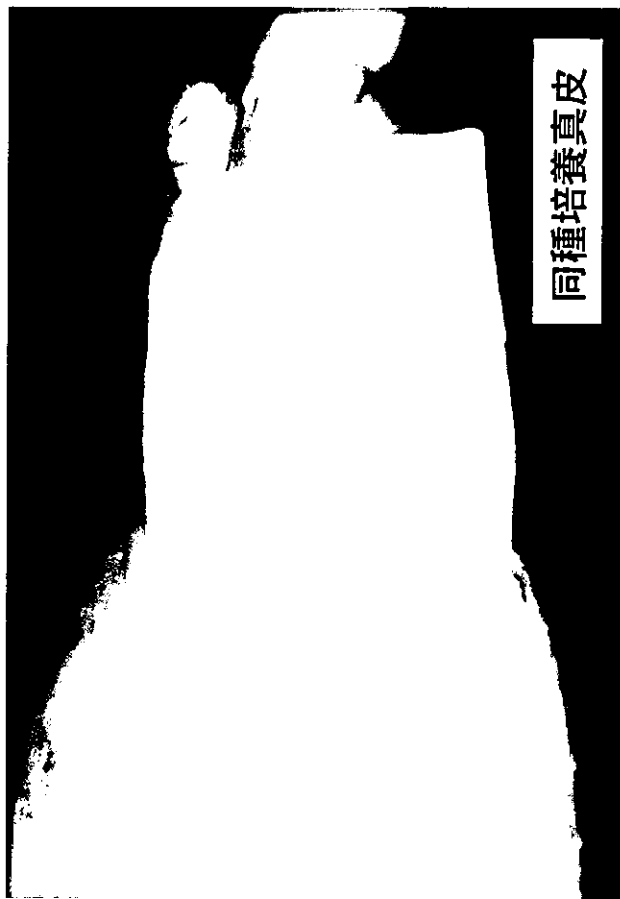
適応創傷面積：20 cm x 15 cm

難治性皮膚潰瘍の移植床形成

植皮 03/05/02 観察終了 03/05/29



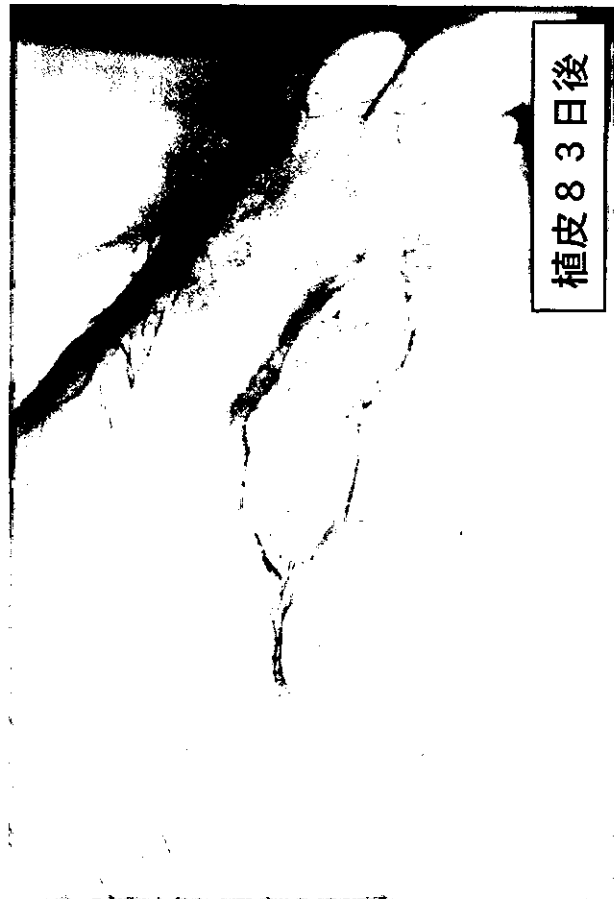
壊死組織切除



同種培養真皮



39日後



植皮83日後

63歳男性：難治性皮膚潰瘍に同種培養真皮を適用して移植床形成後、自家植皮

和歌山県立医大皮膚科症例



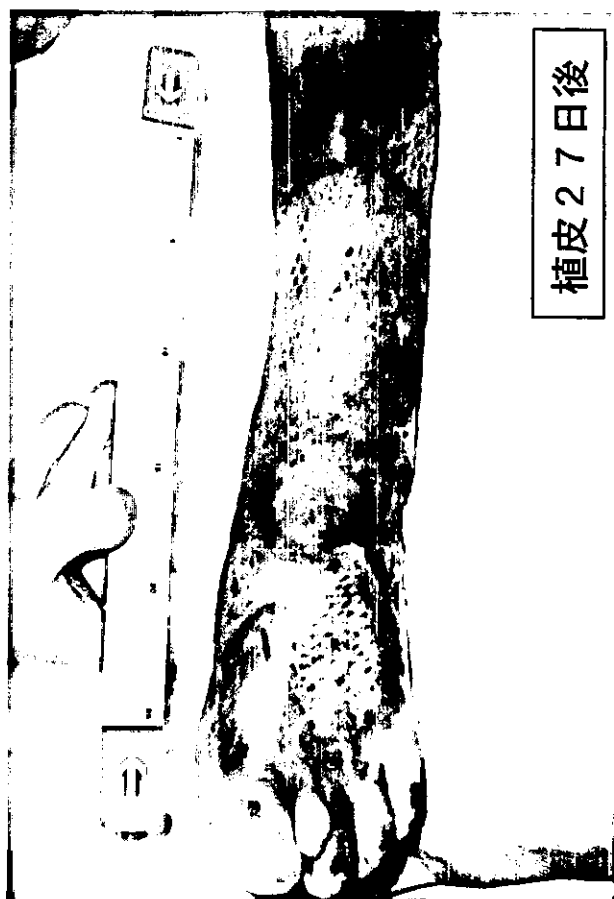
壊死組織切除



同種培養真皮



38日後



植皮27日後

74歳女性：難治性皮膚潰瘍に同種培養真皮を適用して移植床形成後、自家植皮

近畿大学形成外科：No. 15

既往歴：なし

患者：H.T.	性別：男	年齢 26歳	開始 04/04/06	適用 4回	終了 04/04/17
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
6	無	/	74点	A	有用である

適用までの処置：ソフラチュール、ゲンタシン

合併症：なし

部位：右足甲

適応創傷面積：5.5 cm x 14.5 cm

観察終了：04/06/02

近畿大形成外科症例



26歳男性：外傷性皮膚欠損創に同種培養真皮を適用して移植床形成後、自家分層植皮

福岡大学形成外科：No. 6

既往歴：なし

患者：K. R.	性別：男	年齢 10 ヶ月	開始 02/07/24	適用 1 1 回	終了 02/09/12
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
1	無	/	9 0 点	A	極めて有用

適用までの処置：エキザルベ軟膏

合併症：現在までは認めていない

部位：左体幹、左大腿

適応創傷面積：体幹 15.0 cm x 6.0 cm

大腿 12.0 cm x 5.0 cm

深達性 2 度熱傷の上皮化

福岡大学形成外科：No. 1 4

既往歴：なし

患者：K.K.	性別：男	年齢 2 4 歳	開始 04/07/06	適用 6 回	終了 04/07/23
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
1	無	/	8 3 点	A	極めて有用

適用までの処置：消毒、ガーゼ、ドレッシングのみ

合併症：

部位：右手掌

適応創傷面積：10 cm x 20 cm

観察終了：04/10/11

福岡大学形成外科：No. 1 8

既往歴：なし

患者：N.M.	性別：男	年齢 3 6 歳	開始 04/09/16	適用 右 2 回 左 3 回	終了 右 04/09/24 左 04/09/18
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
1	無	/	1 0 0 点	A	極めて有用

適用までの処置：リンデロン VG 軟膏塗布

合併症：

部位：両手甲右

適応創傷面積：9.0 cm x 9.0 cm

両手甲左

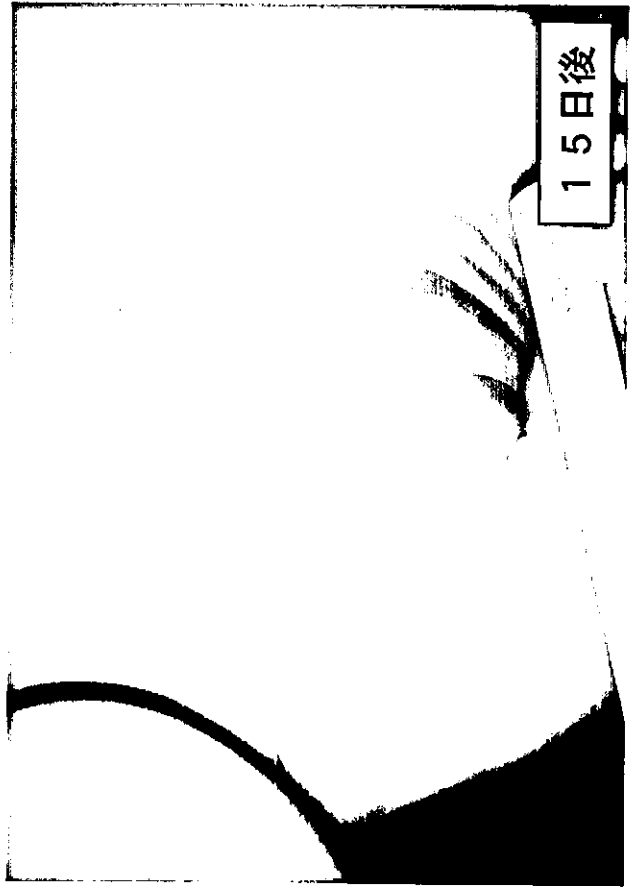
7.5 cm x 6.5 cm

観察終了：04/02/15

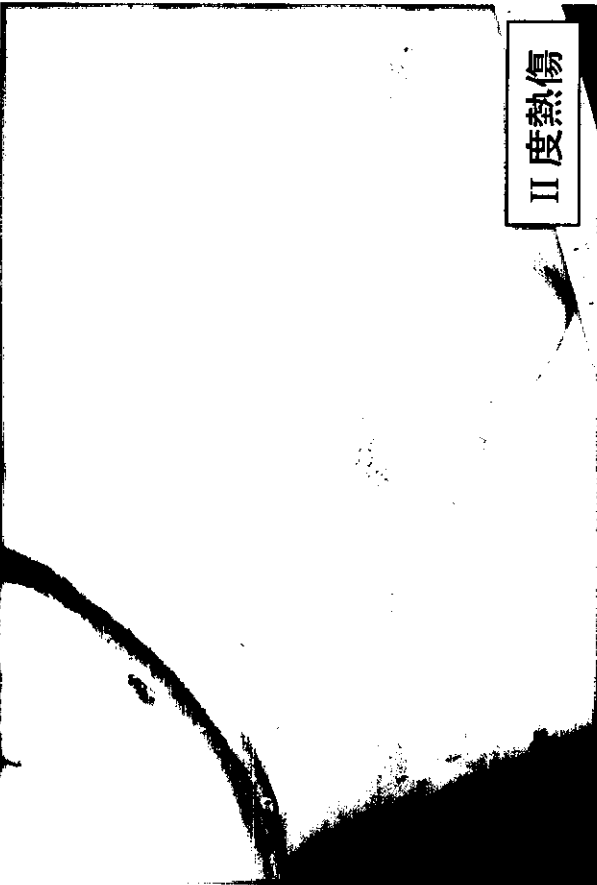
福岡大形成外科症例



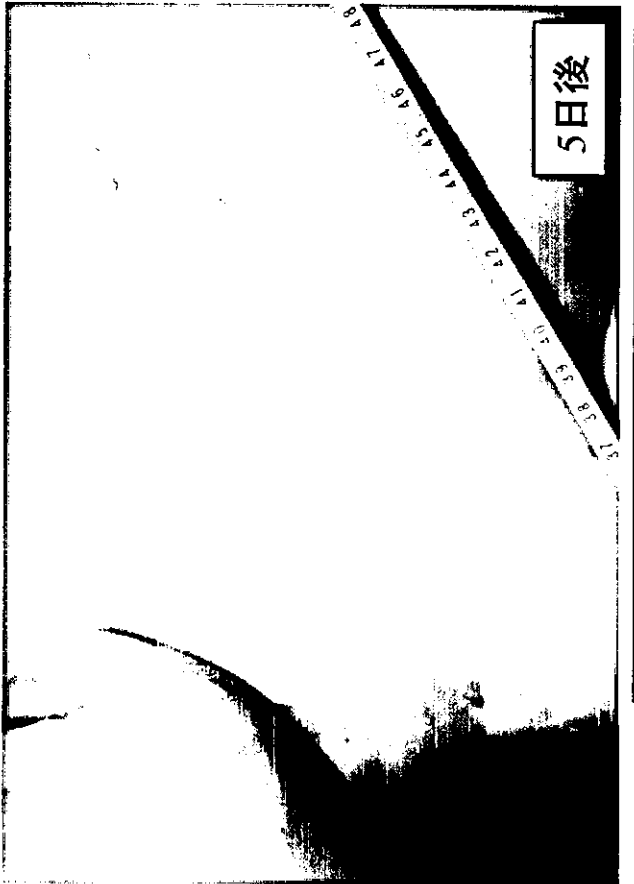
同種培養真皮



15日後



II度熱傷



5日後

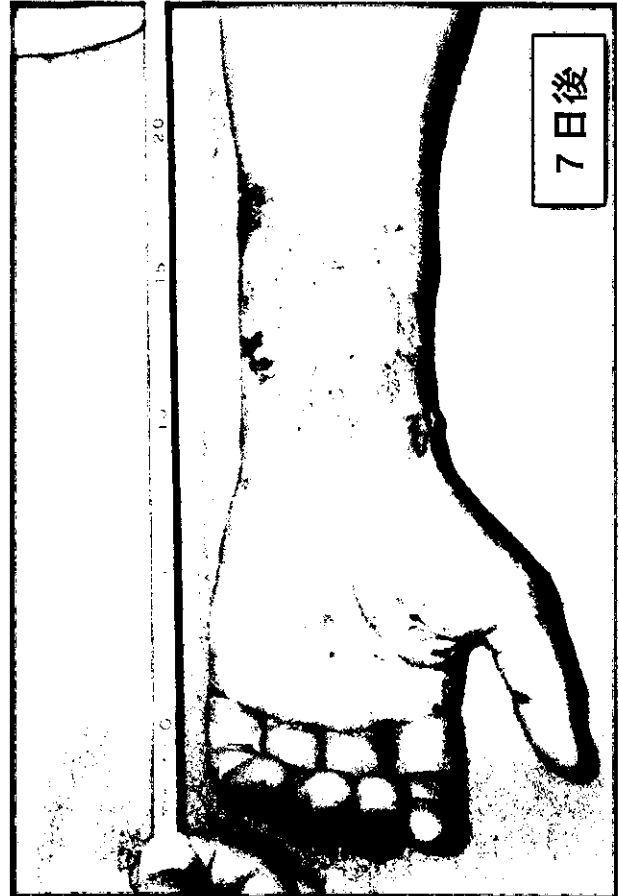
1歳10ヶ月男児：深達性II度熱傷に同種培養真皮を適用して表皮化



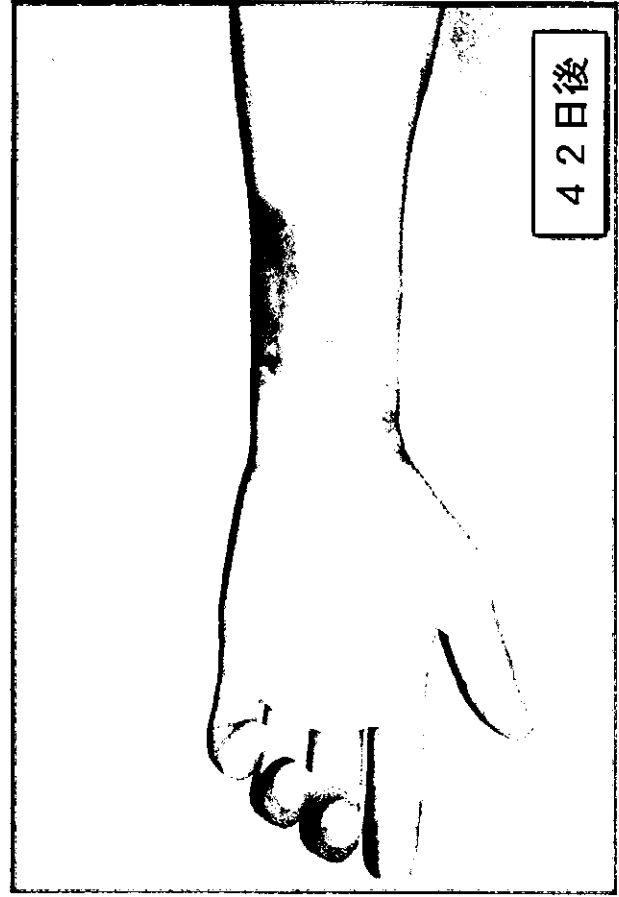
II度熱傷



同種培養真皮



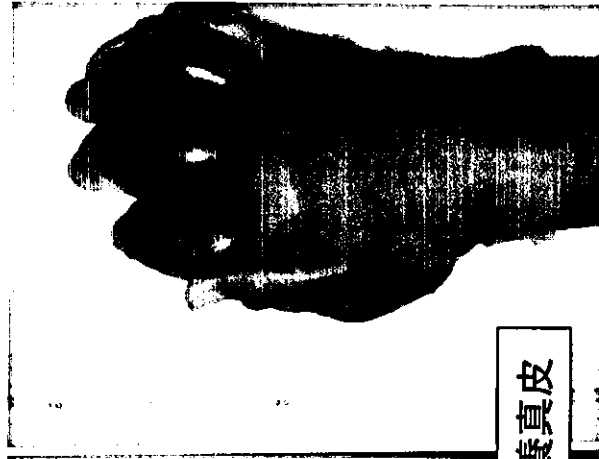
7日後



42日後

24歳男性：深達性II度熱傷に同種培養真皮を適用して表皮化

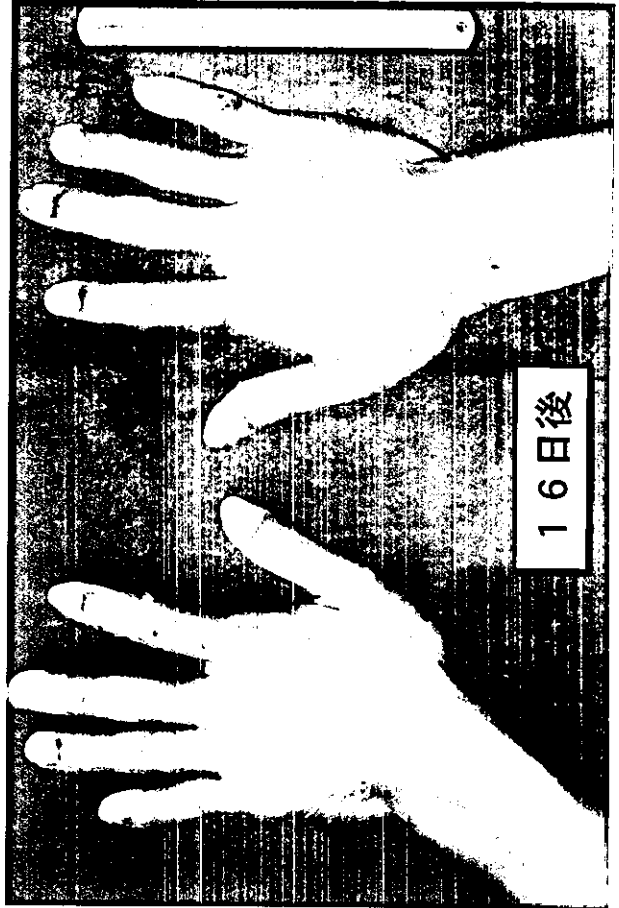
福岡大形成外科症例



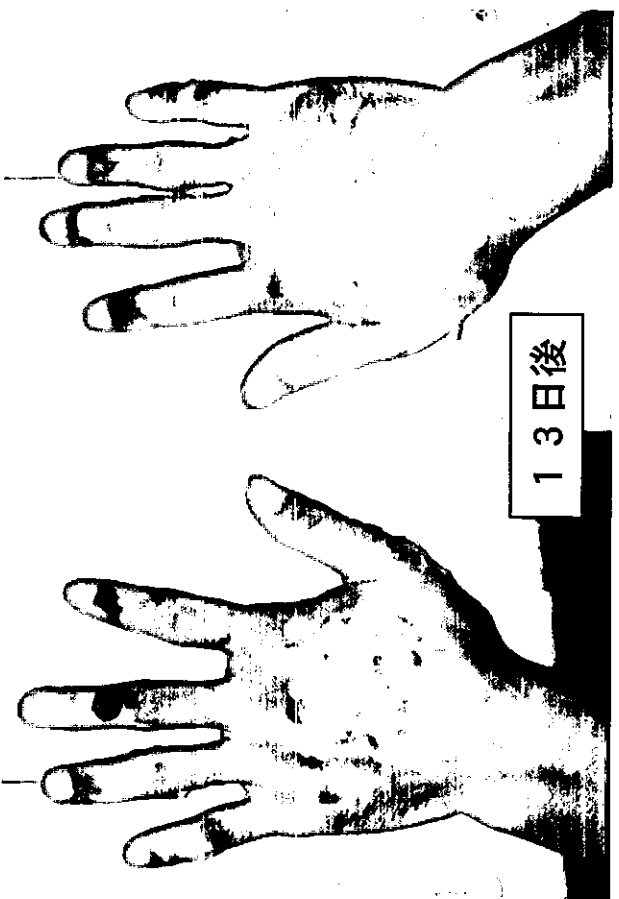
同種培養真皮



II 度熱傷



16日後



13日後

36歳男性：深達性II度熱傷に同種培養真皮を適用して表皮化

九州大学皮膚科：No. 1

既往歴：十二指腸潰瘍

患者：J. U.	性別：男	年齢 6 8 歳	開始 02/05/27	適用 3 回	終了 02/06/03
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
9	無	/	8 3 点	A	極めて有用

適用までの処置：クロマイ P 軟膏

合併症：糖尿病

部位：左足背

適応創傷面積：9.3 cm x 7.8 cm

procarcinoma の切除後潰瘍

植皮 02/06/06 観察終了 02/06/18

九州大学皮膚科：No. 1 3

既往歴：RA

患者：M. N.	性別：女	年齢 3 7 歳	開始 02/12/02	適用 1 7 回	終了 03/02/14
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
5	無	/	1 0 0 点	A	極めて有用

適用までの処置：プロスタンディン軟膏、ゲーベンクリーム、アクトシン軟膏

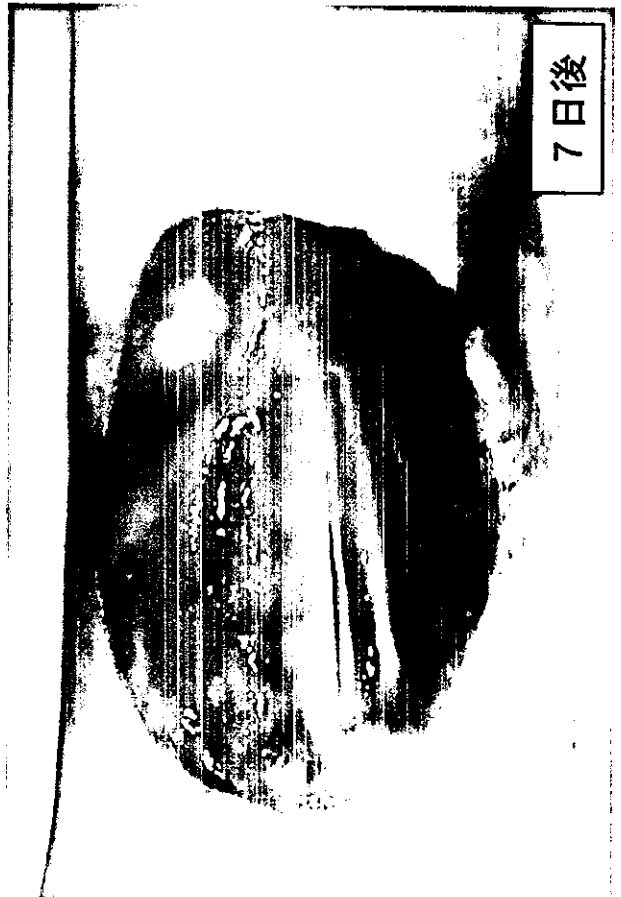
合併症：全身性強皮症

部位：左手指

適応創傷面積：2.0 cm x 2.2 cm

難治性皮膚潰瘍の創閉鎖

九州大皮膚科症例



68歳男性：腫瘍切除創に同種培養真皮を適用して移植床形成後、自家植皮

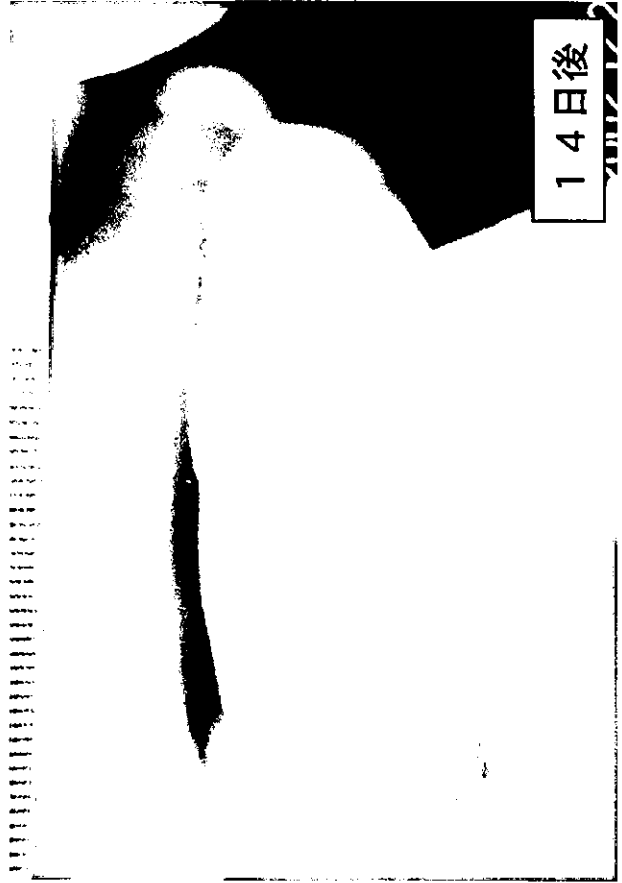
九大皮膚科症例

12 1 2 3 4 5

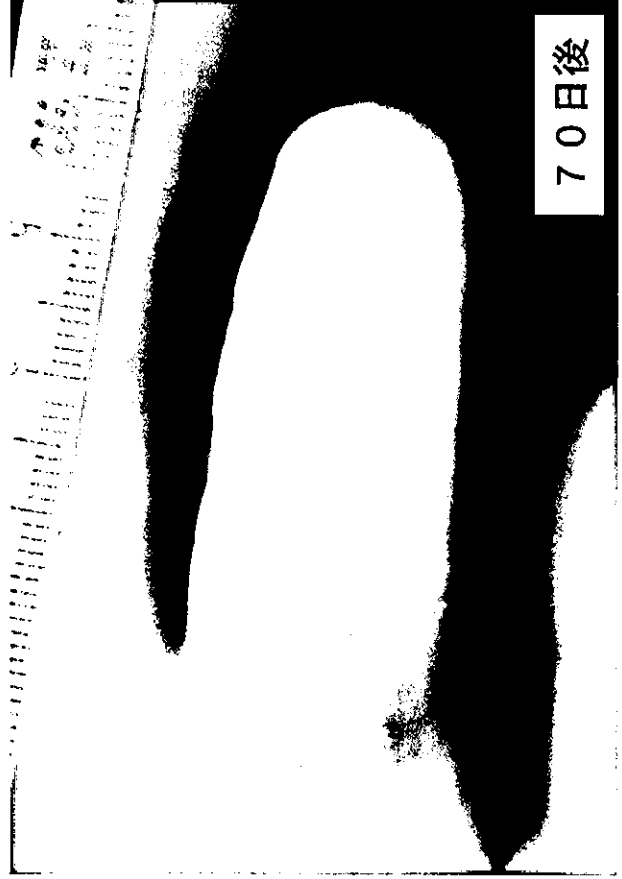


壊死組織切除

同種培養真皮適用



14日後



70日後

37歳女性：難治性潰瘍の壊死組織切除創に同種培養真皮を適用して創閉鎖

香川県立中央病院形成外科：No. 1 既往歴：老人性痴呆

患者：T.H.	性別：女	年齢 81歳	開始 01/10/31	適用 8回	終了 01/12/12
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
3	無	/	96点	A	極めて有用

適用までの処置：ゲンタシン軟膏、トレックスガーゼ

合併症：肺水腫、肺炎

部位：右下腿内面

適応創傷面積：18.0 cm x 9.0 cm

3度熱傷壊死組織切除創／6倍自家メッシュグラフトの被覆保護

香川県立中央病院形成外科：No. 2 既往歴：老人性痴呆

患者：T.H.	性別：女	年齢 81歳	開始 01/11/07	適用 7回	終了 01/12/19
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
3	無	/	96点	A	極めて有用

適用までの処置：ゲンタシン軟膏、トレックスガーゼ

合併症：肺水腫、肺炎

部位：左大腿前面

適応創傷面積：15.0 cm x 9.0 cm

深達性2度熱傷壊死組織切除創／6倍自家メッシュグラフトの被覆保護

香川県立中央病院形成外科：No. 3 既往歴：慢性心不全

患者：I.T.	性別：女	年齢 88歳	開始 01/12/05	適用 7回	終了 02/01/21
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
3	無	/	88点	A	極めて有用

適用までの処置：ゲーベンクリーム、オルセノン軟膏

合併症：敗血症、急性心不全ショック、急性腎不全、肺水腫、肺炎

部位：背部

適応創傷面積：27.0 cm x 13.0 cm

壊死性筋膜炎壊死組織切除創／6倍自家メッシュグラフトの被覆保護

香川県立中央病院形成外科：No. 8 既往歴：なし

患者：K.T.	性別：男	年齢 79歳	開始 02/03/20	適用 13回	終了 02/04/12
適応	不具合	中止	有効性	安全性	総合評価
3	無し	/	98点	A	極めて有用

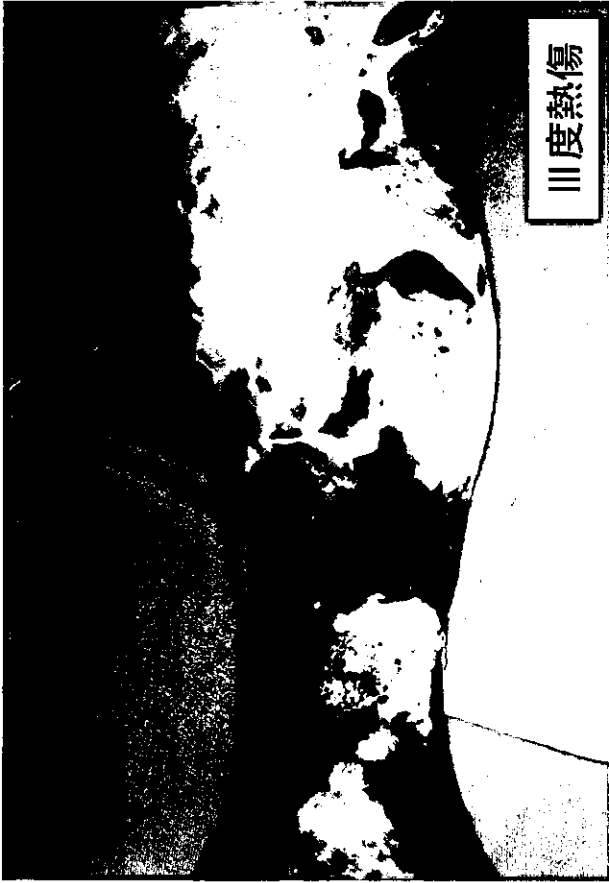
適用までの処置：ゲンタシン軟膏、ソフラチュール

合併症：なし

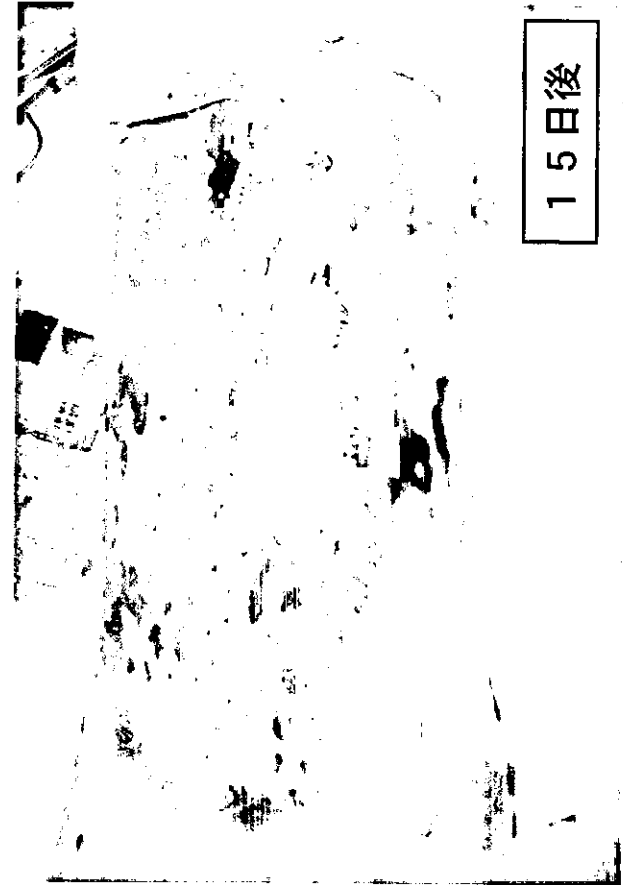
部位：両臀部

適応創傷面積：左 24 cm x 17 cm 右 23 cm x 10 cm

深達性2度熱傷壊死組織切除創／6倍自家メッシュグラフトの被覆保護



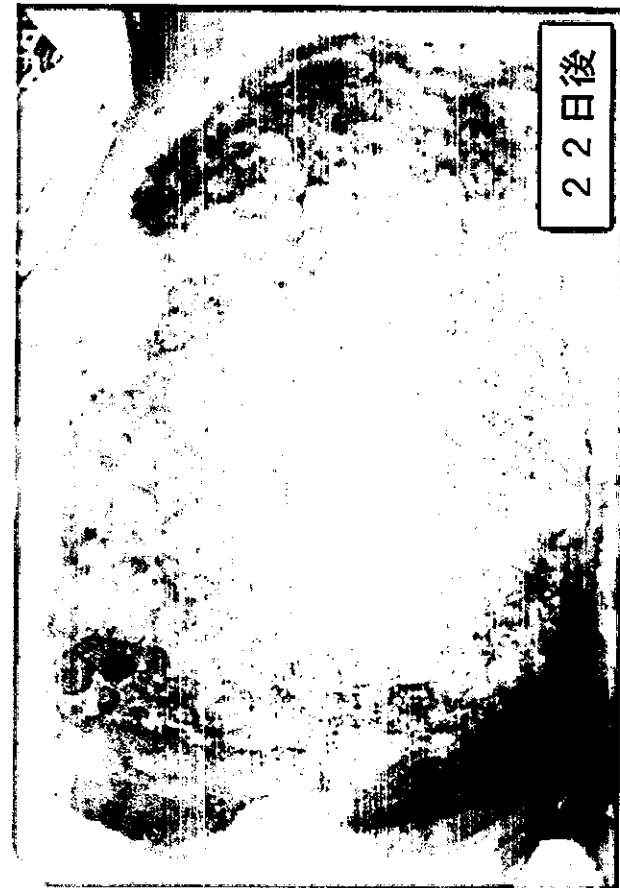
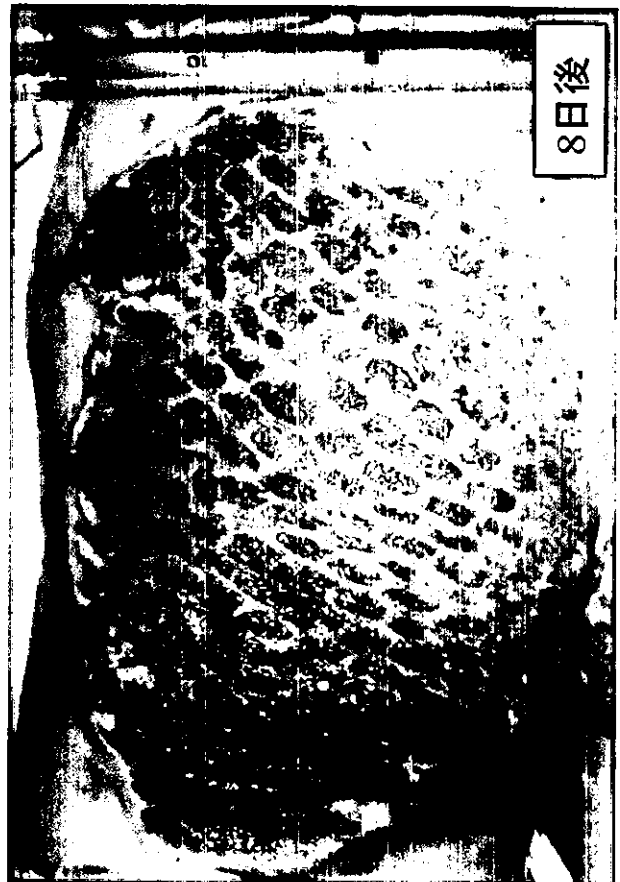
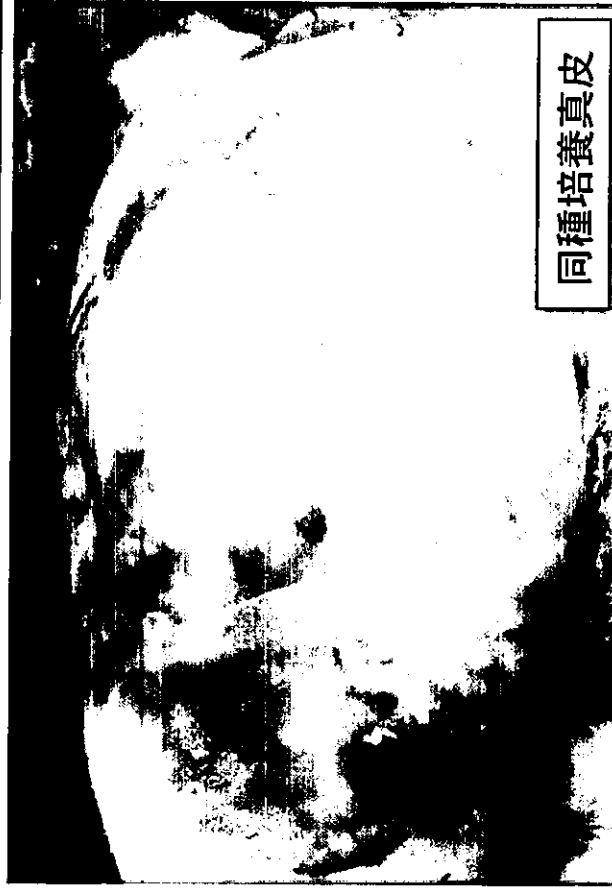
81歳女性：III度熱傷壊死組織切除後、6倍メッシュ自家分層植皮上に同種培養真皮を適用



81歳女性：III度熱傷壊死組織切除後、6倍メッシュ自家分層植皮上に同種培養真皮を適用



88歳女性：壞死性筋膜炎切除後、6倍メッシュ自家分層植皮上に同種培養真皮を適用



79歳男性：Ⅲ度熱傷壊死組織切除後、6倍メッシュ自家分層植皮上に同種培養真皮を適用

平成12年度～16年度
同種培養真皮多施設臨床研究結果

多施設臨床研症例分類

(平成12年度～16年度集計)

共同研究施設	有効症例	1	2	3	4	5	6	7	8	9
北海道大形成外科	15	0	2	4	0	8	1	0	0	0
北海道大学皮膚科	4	1	1	0	0	1	0	1	0	0
秋田大皮膚科	23	3	1	1	0	12	2	0	0	4
慶應義塾大形成外科	8	0	0	0	0	1	1	6	0	0
日本医大形成外科	19	0	0	1	0	18	0	0	0	0
東京女子医形成外科	25	9	0	0	0	12	3	1	0	0
順天堂大皮膚科	18	0	2	0	0	13	0	1	2	0
聖マリ医大形成外科	20	7	2	1	0	6	3	1	0	0
北里大形成外科	16	3	0	0	3	9	0	1	0	0
北里大皮膚科	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0
横浜市大形成外科	17	2	2	0	0	13	0	0	0	0
横浜市大皮膚科	6	0	0	0	0	6	0	0	0	0
名古屋大形成外科	13	0	0	0	0	11	2	0	0	0
愛知医大形成外科	14	0	0	0	0	2	0	0	0	12
金沢医大形成外科	17	5	0	12	0	0	0	0	0	0
京都大皮膚科	18	0	0	0	0	18	0	0	0	0
和歌山医大皮膚科	15	0	0	7	0	7	1	0	0	0
近畿大形成外科	15	9	3	1	0	1	1	0	0	0
大阪医大形成外科	21	1	5	0	0	7	2	0	6	0
川崎医大形成外科	19	4	2	1	0	12	0	0	0	0
岡山大皮膚科	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0
鳥取大皮膚科	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
香川医大形成外科	4	0	1	1	0	2	0	0	0	0
福岡大形成外科	20	14	1	4	0	1	0	0	0	0
九州大皮膚科	37	1	0	1	0	18	9	0	1	7
千葉県救急センター	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
湘南鎌倉病院形成外科	4	1	0	3	0	0	0	0	0	0
国立京都病院皮膚科	4	0	1	0	0	3	0	0	0	0
香川県中央病形成外科	16	2	0	9	0	5	0	0	0	0
北九州総合病形成外科	5	0	2	1	0	0	2	0	0	0
合計	404	62	27	49	3	193	27	11	9	23
比率%		15.3	6.7	12.1	0.8	47.8	6.7	2.7	2.2	5.7

1：深達性2度熱傷

5：難治性皮膚欠損壊死組織切除創

2：3度熱傷壊死組織切除創

6：外傷性皮膚欠損創

3：高倍率自家メッシュグラフトの被覆
分層自家パッチグラフトの被覆

7：色素性母斑切除創

8：熱傷等癍痕切除創

4：採皮創

9：腫瘍切除創

多施設臨床研究総合評価

(平成12年度～16年度集計)

共同研究施設	有効症例	極めて有用	有用である	普通	有用でない	参考症例
北海道大形成外科	15	13	1	0	1	0
北海道大皮膚科	4	1	2	1	0	0
秋田大皮膚科	23	14	7	2	0	0
慶應義塾大形成	8	3	5	0	0	0
日本医大形成外科	19	8	5	6	0	0
東京女子医形成	25	24	0	0	1	1
順天堂大皮膚科	18	14	3	1	0	0
聖マリ医大形成	20	11	9	0	0	3
北里大形成外科	16	13	3	0	0	0
北里大皮膚科	4	3	1	0	0	0
横浜市大形成外科	17	15	2	0	0	0
横浜市大皮膚科	6	1	5	0	0	1
名古屋大形成外科	13	3	9	1	0	0
愛知医大形成外科	14	11	2	1	0	0
金沢医大形成外科	17	3	8	6	0	0
京都大皮膚科	18	10	7	1	0	0
和歌山医大皮膚科	15	8	7	0	0	1
近畿大形成外科	15	7	6	1	1	0
大阪医大形成外科	21	15	6	0	0	0
川崎医大形成外科	19	8	10	1	0	0
岡山大皮膚科	3	1	2	0	0	0
鳥取大皮膚科	2	0	2	0	0	1
香川医大形成外科	4	2	2	0	0	0
福岡大形成外科	20	12	8	0	0	1
九州大皮膚科	37	27	5	5	0	1
千葉県救急センター	2	0	2	0	0	0
湘南鎌倉病院形成	4	3	1	0	0	0
国立京都病院皮膚	4	4	0	0	0	0
香川県中央病形成	16	14	1	1	0	1
北九州総合病形成	5	5	0	0	0	1
合計	404	253	121	27	3	11
比率%		62.6	30.0	6.7	0.7	—

全症例数：415 有効症例数：404 (97.3%) 参考症例数：11 (2.7%)